

【クラブ活動】 活動計画

文書作成日：2022/4/6

①クラブ名	生物部			対象	男女	兼部	可		
②活動目標	動植物を育てながら飼育・栽培技術を高める。生物を慈しみながら、生物への興味・関心を高め、さらにはグループで研究を行い、部内・文化祭で発表する。また、意欲的なグループはマリンチャレンジ、こどもエコクラブ、ゆめちからプロジェクト、サイエンスキャッスルに参加して研究・活動・発表をする。								
③育てたいカ・指導方針	生物の飼育・栽培を通じて、生き物を愛する心を養う。また飼育・栽培の技術、部員同士のコミュニケーション力・コラボレーション力を養う。小学生や保護者など他者へ説明する力を養う。								
④部員数	高Ⅲ	5名	高Ⅱ	5名	高Ⅰ	8名	高校	18名	
	中Ⅲ	17名	中Ⅱ	10名	中Ⅰ	—	中学	27名	
							合計	45名	
⑤活動日・時間	活動時刻（24時間制で）						活動時間		
	月曜日	休み							
	火曜日	16時 30分	～	17時 40分			1時間 10分		
	水曜日	15時 30分	～	17時 40分			2時間 10分		
	木曜日	休み							
	金曜日	15時 30分	～	17時 40分			2時間 10分		
	土曜日 (夏時間) (冬時間)	13時 10分	～	17時 40分			4時間 30分		
	日曜日	～							
週あたり活動時間合計							10時間		
⑥活動場所	生物教室B								
⑦参加する大会等	高校	○	主要大会 に○印	時期 (4月から順に)	大会の継続性 (グループ番号を添える)	大会名			
				4月～		JT生命誌研究館訪問: 研究員レクチャー			
				7月		日本生物学オリンピック予選 参加			
				8月		京都大学サマースクール参加			
				11月		大阪府生徒生物研究発表会			
			12月		サイエンスキャッスルで発表				
	中学	○	主要大会 に○印	時期 (4月から順に)	大会の継続性 (グループ番号を添える)	大会名			
				4月～		JT生命誌研究館訪問: 研究員レクチャー			
				8月		JT生命誌研究館サマースクール参加			
				11月		大阪府生徒生物研究発表会			
			12月		サイエンスキャッスルで発表				
⑧宿	有無	有り	期間	8月に2泊3日		場所	近隣の府県		
⑨備考	定員なし。抽選なし。班に分かれて活動をしています。班は魚類班、両生類班、は虫類班、昆虫班、植物班、骨格標本班です。授業を行う実験室で活動しますので、危険な生物や大型の生物、鳴き声やにおいの強い生物は飼育できませんし、整理整頓を心がけ、毎日の掃除と後片付けが必須です。化学薬品、精密器具や割れやすいものがたくさんあるので、実験室内では走り回ったりふざけたりしてはいけません。								